



2024年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年3月11日

上場会社名 株式会社SYSホールディングス 上場取引所 東
コード番号 3988 URL <https://www.syshd.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)鈴木 裕紀
問合せ先責任者 (役職名)取締役専務執行役員管理本部長 (氏名)後藤 大祐 (TEL)052-937-0209
四半期報告書提出予定日 2024年3月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期第2四半期の連結業績(2023年8月1日~2024年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第2四半期	6,013	26.0	307	51.0	337	54.7	207	85.7
2023年7月期第2四半期	4,774	32.6	203	△1.4	218	0.2	111	△16.7

(注) 包括利益 2024年7月期第2四半期 212百万円(96.2%) 2023年7月期第2四半期 108百万円(△17.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年7月期第2四半期	39	85	—	—
2023年7月期第2四半期	21	57	—	—

(注) 2023年7月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年7月期第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第2四半期	6,244	—	3,103	—	49.7	—
2023年7月期	6,295	—	2,906	—	46.2	—

(参考) 自己資本 2024年7月期第2四半期 3,103百万円 2023年7月期 2,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年7月期	—	0.00	—	8.00	8.00	—
2024年7月期	—	0.00	—	—	—	—
2024年7月期(予想)	—	—	—	8.50	8.50	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年7月期の連結業績予想(2023年8月1日~2024年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	12,500	18.8	640	23.0	678	14.4	410	11.0	78	87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年7月期2Q	5,258,084株	2023年7月期	5,229,928株
② 期末自己株式数	2024年7月期2Q	19,503株	2023年7月期	19,503株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年7月期2Q	5,217,004株	2023年7月期2Q	5,188,893株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年3月12日(火)にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、説明会終了後遅滞なく当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費等の回復や企業業績及び雇用情勢の改善等に伴い、緩やかに回復の動きがみられました。しかしながら、世界的な物価の上昇や金融引き締め等に伴う経済成長の減速が懸念されており、日本経済の先行きは不透明な見通しとなっています。

当社グループが属する情報サービス産業においては、経済産業省の「特定サービス産業動態統計調査2023年12月分 確報」の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比5.0%増と21か月連続の増加、「受注ソフトウェア」は、同6.6%増と21か月連続の増加となりました。

このような経済状況のなか当社グループは、新規受注の獲得や、顧客からの信頼を獲得し、リスクが低く安定した収益が期待できるリピートオーダーの提案・受注に努めました。

それらの結果、前連結会計年度のM&Aによる新規連結子会社の増加や、社会情報インフラ・ソリューションの顧客からの受注が堅調に推移したこと、技術者の稼働人数が増加したこと等が売上高増加の要因となりました。

従業員の待遇改善による人件費の増加はあったものの、売上高の増加に加え前連結会計年度に計上したM&A関連費用が当期は計上されなかったこと等から営業利益が増加しました。また営業外収益として、為替差益等を計上したこと等により、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が増加しました。

以上の要因により、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高6,013,520千円(前年同期比26.0%増)、営業利益307,539千円(前年同期比51.0%増)、経常利益337,905千円(前年同期比54.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益207,872千円(前年同期比85.7%増)となりました。

当社グループは、総合情報サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載をしておりませんがソリューション別の概況は、次のとおりであります。

グローバル製造業ソリューションにおいては、自動車ECU関連顧客、搬送機関連顧客等からの受注が堅調に推移したこと等により、売上高は2,066,089千円(前年同期比17.1%増)となりました。

社会情報インフラ・ソリューションにおいては、金融関連顧客等からの受注は堅調に推移したこと等により、売上高は3,784,634千円(前年同期比32.6%増)となりました。

モバイル・ソリューションにおいては、受託開発の受注が好調に推移したこと等により、売上高は162,796千円(前年同期比4.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は4,855,386千円となり、前連結会計年度末に比べ85,742千円減少いたしました。

これは主に、現金及び預金が95,907千円減少したこと等によるものであります。

固定資産は1,388,894千円となり、前連結会計年度末に比べ34,972千円増加いたしました。

これは主に、のれんが55,228千円減少したものの、投資その他の資産が80,390千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,019,503千円となり、前連結会計年度末に比べ59,179千円減少いたしました。

これは主に、買掛金が90,889千円増加したことものの、未払金が53,093千円、未払法人税等が28,499千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は1,121,335千円となり、前連結会計年度末に比べ188,174千円減少いたしました。

これは主に、長期借入金が202,790千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は3,103,442千円となり、前連結会計年度末に比べ196,583千円増加いたしました。

これは主に、配当金の支払いを行った一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が166,189千円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて96,007千円減少し、3,265,223千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により取得した資金は、287,653千円(前年同四半期は60,186千円の使用)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益340,117千円を計上したことのほか、資金の増加として、仕入債務の増加額90,988千円、のれん償却額55,228千円等があった一方、資金の減少として、未払金の減少額53,036千円、棚卸資産の増加額26,802千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、126,926千円(前年同四半期は170,282千円の使用)となりました。

これは主に、資金の減少として、敷金及び保証金の差入による支出85,857千円、有形固定資産の取得による支出23,187千円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、258,710千円(前年同四半期は847,485千円の取得)となりました。

これは主に、資金の減少として、長期借入金の返済による支出202,790千円、配当金の支払額41,520千円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年9月13日に公表しました2024年7月期通期の業績予想に変更はありません。今後業績予想の数字に影響を及ぼす事態が生じた場合は、すみやかに開示を行います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,384,687	3,288,780
受取手形、売掛金及び契約資産	1,215,190	1,228,177
電子記録債権	17,634	2,245
有価証券	105,727	110,662
仕掛品	35,452	49,904
その他	183,319	176,499
貸倒引当金	△882	△883
流動資産合計	4,941,129	4,855,386
固定資産		
有形固定資産	76,839	93,501
無形固定資産		
のれん	645,686	590,457
その他	189,468	182,617
無形固定資産合計	835,154	773,075
投資その他の資産		
投資その他の資産	442,001	522,392
貸倒引当金	△74	△74
投資その他の資産合計	441,926	522,317
固定資産合計	1,353,921	1,388,894
資産合計	6,295,051	6,244,281

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	220,534	311,423
賞与引当金	78,085	82,458
受注損失引当金	2,362	3,075
未払金	622,551	569,458
未払法人税等	140,965	112,466
短期借入金	300,000	300,000
1年内償還予定の社債	25,000	12,500
1年内返済予定の長期借入金	308,340	308,340
その他	380,842	319,779
流動負債合計	2,078,682	2,019,503
固定負債		
長期借入金	978,370	775,580
役員退職慰労引当金	1,968	2,274
退職給付に係る負債	102,687	107,133
その他	226,484	236,348
固定負債合計	1,309,510	1,121,335
負債合計	3,388,192	3,140,838
純資産の部		
株主資本		
資本金	388,035	401,001
資本剰余金	340,952	353,918
利益剰余金	2,191,907	2,358,096
自己株式	△10,870	△10,870
株主資本合計	2,910,024	3,102,145
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△48	2,324
為替換算調整勘定	△3,118	△1,027
その他の包括利益累計額合計	△3,166	1,296
純資産合計	2,906,858	3,103,442
負債純資産合計	6,295,051	6,244,281

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年8月1日 至2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年8月1日 至2024年1月31日)
売上高	4,774,174	6,013,520
売上原価	3,723,572	4,712,492
売上総利益	1,050,601	1,301,027
販売費及び一般管理費	846,939	993,488
営業利益	203,662	307,539
営業外収益		
受取利息及び配当金	314	7,607
為替差益	—	13,326
助成金収入	12,679	5,763
その他	5,047	7,095
営業外収益合計	18,041	33,793
営業外費用		
支払利息	2,763	3,072
為替差損	369	—
その他	156	356
営業外費用合計	3,289	3,428
経常利益	218,414	337,905
特別利益		
固定資産売却益	—	2,212
投資有価証券売却益	756	—
特別利益合計	756	2,212
税金等調整前四半期純利益	219,170	340,117
法人税、住民税及び事業税	110,652	110,920
法人税等調整額	△3,426	21,323
法人税等合計	107,226	132,244
四半期純利益	111,944	207,872
親会社株主に帰属する四半期純利益	111,944	207,872

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年8月1日 至2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年8月1日 至2024年1月31日)
四半期純利益	111,944	207,872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,480	2,372
為替換算調整勘定	△225	2,090
その他の包括利益合計	△3,705	4,462
四半期包括利益	108,239	212,335
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	108,239	212,335

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年8月1日 至2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年8月1日 至2024年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	219,170	340,117
減価償却費	30,100	38,008
のれん償却額	35,494	55,228
株式報酬費用	10,366	11,880
賞与引当金の増減額(△は減少)	892	4,352
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△11,237	713
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	285	306
受取利息及び受取配当金	△314	△7,607
支払利息	2,763	3,072
為替差損益(△は益)	—	△14,476
売上債権の増減額(△は増加)	△79,120	1,551
棚卸資産の増減額(△は増加)	△8,715	△26,802
仕入債務の増減額(△は減少)	23,995	90,988
投資有価証券売却損益(△は益)	△756	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,858	4,293
未払金の増減額(△は減少)	△27,277	△53,036
その他	△223,982	△85,778
小計	△25,480	362,811
利息及び配当金の受取額	316	7,248
利息の支払額	△2,176	△2,873
法人税等の支払額	△89,488	△136,364
法人税等の還付額	56,642	56,830
営業活動によるキャッシュ・フロー	△60,186	287,653
投資活動によるキャッシュ・フロー		
保険積立金の解約による収入	154,784	3,919
定期預金の払戻による収入	6,030	5,899
有形固定資産の取得による支出	△7,554	△23,187
有形固定資産の売却による収入	—	2,212
投資有価証券の売却による収入	6,618	—
貸付金の回収による収入	17,193	228
無形固定資産の取得による支出	△15,452	△20,711
定期預金の預入による支出	△7,000	△7,500
敷金及び保証金の差入による支出	△422	△85,857
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△320,479	—
その他	△3,999	△1,930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△170,282	△126,926
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,100,000	—
長期借入金の返済による支出	△177,286	△202,790
社債の償還による支出	△35,000	△12,500
自己株式の取得による支出	△16	—
配当金の支払額	△38,603	△41,520
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,608	△1,899
財務活動によるキャッシュ・フロー	847,485	△258,710
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,067	1,976
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	618,083	△96,007
現金及び現金同等物の期首残高	2,728,486	3,361,230
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,346,570	3,265,223

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは総合情報サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。